

【供給量の増加】

- ・タスクフォース開催後、石油元売会社や商社等の取組により、行動計画とりまとめ時に予定していた週150便超を超える、週700便程度の燃料供給のメドがたった。

【就航・増便の状況】

- ・前回のFU時点において、就航・増便に至っていなかった事例週22便については、すべて解消したところである。
- ・一方、前回のFU後も、インバウンド需要の増加により、更なる就航・増便の要請があったことから、現時点で、就航・増便に至っていない事例が合計週11便となっており、航空燃料の安定的な供給に向けて、引き続き、関係者と取り組んでいく。

【参考】 運航便数の推移（便/週）

2024夏ダイヤ	2024年 7月1週目	2024年 冬ダイヤ	2025年 夏ダイヤ	2025年 冬ダイヤ
4874.5	5078	5178	5675	5679